

Japan Society of School Subject Content Education



日本教科内容学会  
第9回研究大会

2022年8月27日(土)・28日(日)

東京学芸大学(オンライン開催)

主催 日本教科内容学会

Japan Society of School Subject Content Education

<http://www.jsssce.jp/>

# プログラム

○会期:2022年8月27日(土)・28日(日)

○形態:オンライン

○参加費;会員 2000 円(早割り 1000 円)、学生会員 1000 円、一般 3000 円

## 8月27日(土)

午前	10:00-11:10	開会行事	大会実行委員長挨拶
		一般発表	演題1~3
午後	13:00-14:00	招待講演	「資質・能力の育成とこれからの教員養成」
	14:10-16:30	プロジェクト研究 シンポジウム	「教科横断型授業開発と STEAM 教育授業開発」

### ◆開会行事 10:00~10:15

大会実行委員長挨拶 原健二(東京学芸大学)

### ◆一般発表 10:15~11:10

演題1:10:15~10:30(12分発表+3分質疑応答)

「『特別の教科 道徳』にとって教科内容とは何か」

林泰成(上越教育大学)

演題2:10:35~10:50(12分発表+3分質疑応答)

「郷土の古典芸能に対する学習者の認識をふまえた教材研究の意義と課題 - 琉球  
古典芸能「組踊」を教材とした中学校第3学年鑑賞授業の場合 -」

小川由美(琉球大学), 下門健吾(琉球大学教育学部附属中学校)

演題3:10:55~11:10(12分発表+3分質疑応答)

「表現を軸とした音楽科と学芸会の教科等横断的な学習における教科等内容の相関」

石光政徳(大阪府池田市立緑丘小学校)

昼休み 11:10~13:00

◆招待講演 13:00～14:00

「資質・能力の育成とこれからの教員養成」

奈須正裕(上智大学総合人間科学部教育学科教授)

◆プロジェクト研究シンポジウム 14:10-16:30

(1)14:10～14:45(30分発表+5分質疑応答)

「新プロジェクト『教科横断型授業開発とSTEAM教育授業開発』について」

「理科と他教科の要素」

胸組虎胤(鳴門教育大学)

(2)14:45～15:05(15分発表+5分質疑応答)

「算数・数学科と他教科の要素」

金児正史(帝京平成大学)

(3)15:05～15:25(15分発表+5分質疑応答)

「算数・数学科と他教科の要素」

花木良(岐阜大学)

(4)15:25～15:45(15分発表+5分質疑応答)

「音楽科と他教科の要素」

鉄口真理子(鳴門教育大学)

(5)15:45～16:05(15分発表+5分質疑応答)

「保健体育科と他教科の要素」

松井敦典(鳴門教育大学)

(6)16:05～16:30 25分 全体質疑応答

## 8月28日(日)

午前	10:00-11:20	一般発表	演題4～7
	13:00-13:30	総会	
午後	13:30-16:30	課題研究発表	「教科専門(教科内容構成)と教科教育(教科の指導法)の教育内容を関連させた授業研究—2年次:小学校及び中学校教員養成を中心に—」

### ◆一般発表 10:00～11:20

演題4:10:05～10:20(12分発表+3分質疑応答)

「算数科における回転角と体育の回転運動を関連付けた教材開発」

椎名美穂子(畿央大学)

演題5:10:25～10:40(12分発表+3分質疑応答)

「カリキュラム・マネジメントの視点から考える住教育」

速水多佳子(鳴門教育大学)

演題6:10:45～11:00(12分発表+3分質疑応答)

「教職大学院教育における理科内容の研究 其の3 –教科内容学と教育方法学のチームティーチングによる授業実践–」

原健二(東京学芸大学), 平田昭雄(東京学芸大学)

演題7:11:05～11:20(12分発表+3分質疑応答)

「江戸歴史学を保存する教科内容学の授業内容の構想 –教科内容を「仕立て直す」とはどのような思考手続きなのか–」

梶原郁郎(山梨大学)

昼休み 11:20～13:00

### ◆総会 13:00～13:30

### ◆課題研究 13:30-16:15

(1)13:30～13:45(10分発表+5分質疑)

「教科専門(教科内容構成)と教科教育(教科の指導法)の教育内容を関連させた授業研究—2年次:小学校及び中学校教員養成を中心に—」

西園芳信(聖徳大学)

(2)13:45～14:25(35分発表+5分質疑応答)

「小学校および中学校教員養成における社会の『教科専門(教科内容構成)』と『教科教育(教科の指導法)』の教育内容を関連させた授業創出」

下里俊行(上越教育大学)

(3)14:25～15:05(35分発表+5分質疑応答)

「小学校及び中学校教員養成における音楽の『教科専門(教科内容構成)』と『教科教育(教科の指導法)』の教育内容を関連させた授業創出」

清村百合子(京都教育大学), 小川由美(琉球大学), 崎山弥生(琉球大学)

(4)15:05～15:45(35分発表+5分質疑応答) 大学

「小学校及び中学校教員養成における数学の『教科専門(教科内容構成)』と『教科教育(教科の指導法)』の教育内容を関連させた授業創出」

松岡隆(四天王寺大学), 秋田美代(鳴門教育大学)

(5) 15:45～16:15 30分 全体質疑応答

## 研究大会ご参加の皆様へ

第9回大会は、Zoom によるオンライン開催です。大会への参加・発表につきましては、各自でオンライン会議システム Zoom が利用できる機器(パソコン, イヤホン, マイク他)の準備をお願いいたします。なお第9回大会には Zoom の「無料アカウント」でご参加いただけます。事前に、【Zoom 公式ホームページ】より Zoom アプリをダウンロードしたうえで、「サインイン」できるように「無料サインアップ」の設定をご準備いただきますようお願いいたします。

ZoomのURLは別途、大会準備委員会より参加者の皆様へメールでお知らせいたします(8月22日ごろを予定しています)。

第9回大会期間中は、大会実行委員会が「受領通知」にてご連絡さしあげた「大会参加証(Zoom 表示名)」を表示してください。表示名に関する詳細は、【Zoom 会議中に表示される自分の名前変更をする方法とは】を Google 等で検索のうえ、ご参照ください。